

憲法が息づく 札幌へ!

議会報告

安保法制＝戦争法につづいてTPP関連法、年金カット法、カジノ推進法を強行し、介護・医療・福祉を切り捨てる安倍政権の暴走に不安が広がっています。

憲法は、“戦争の放棄”とともに国は社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上に努めなければならない(第25条)と定めています。

この憲法が息づく札幌へ、ともに力を合わせましょう。

札幌市議会第3回及び第4回定例会で、日本共産党札幌市議団が行った活動と論戦を紹介します。



(左から) 村上、池田、伊藤、小形、田中、太田、平岡の各議員

秋元市長の政治姿勢ただす

憲法
改正

9条を捨て「国防軍」を明記
——自民改憲案の認識ただす

憲法9条の「戦力の不保持」「交戦権の否認」を削除し、「国防軍」の保持を明記する自民党改憲案。

“戦争の放棄”を掲げる憲法を捨て去るようなことがあってはならないとただしたのに対し、秋元克広市長は「(改憲の) 必要性や内容について慎重かつ十分な国民的議論が必要」とのべ、改憲案を否定しませんでした。

南スー
ダン

派遣の前提は崩れている
——非軍事の人道支援に転換を

「駆け付け警護」などの新任務の付与で、戦後初めて「戦死者」をだしかねない南スーダンへの自衛隊派遣。

国連も、内戦状態で「和平合意」は崩壊したと断定するなど、派遣の前提が崩れていることは明白です。これに対し、市長は、「政府は『PKO参加5原則』を満たしているとの判断」だと、容認する姿勢を示しました。



(左から) 平岡・小形・池田議員、吉岡さん、千葉さん
田中・伊藤・太田・村上議員、長屋さん

高すぎる国保料の引き下げを

——秋元市長に95項目の要望

「2017年度予算に関する要望」を秋元市長に提出しました。高すぎる国保料の引き下げ、入学準備金の入学前支給を小学生にも行うなど、介護、医療、福祉、子育て支援など95項目を要望しました。

日本共産党 札幌市議団



2017年2・3月号

発行/日本共産党札幌市議会議員団事務局
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内
TEL011-211-3221 FAX011-218-5124
HP: <http://www.jcp-sapporo.jp/>

日本共産党札幌市議団の活動と見解を紹介します。

市民の声がまっすぐ届く市政を



伊藤りち子 議員



村上ひとし 議員



小形かおり 議員



太田秀子 議員

アスベスト 飛散の実態調査、正確な情報提供を あたたかい給食再開もとめる



小中学校などでアスベストを含む煙突の断熱材が劣化し、はがれ落ちていた問題に不安が広がりました。市が煙突断熱材の点検を怠り、国に虚偽の報告をしていた問題を指摘し、「ボイラーが運転された状態でどれだけアスベストが飛散したのか実証実験が必要」と追及しました。また、給食の再開に万全を尽くすとともに、就学援助や生活保護世帯にも給食費を返還するよう求めました。



アスベスト問題で対策強化を申し入れる

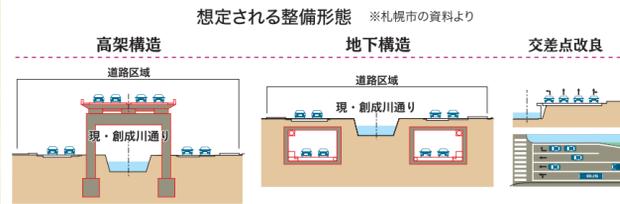
就学援助 中学生の入学準備金 入学前の支給が実現！



生活に困窮する世帯の学用品代などを支援する就学援助制度。そのなかの入学準備金の支給は6月で、「せめてランドセルや制服は入学前にそろえてあげたい」という声が寄せられていました。この声を議会でくり返し取り上げ、ついに中学生の入学準備金がこの3月からの支給になりました。小学生への実施も強く求めています。

都心アクセス道路 「交通量減少時代」に1000億円の巨大大業 税金のムダ遣いやめよ！

1000億円(市負担200億円)といわれる巨大大業「都心アクセス道路」。市は「他の政令市に比べ高速道路までの距離が遠い」「石狩湾新港からの物流強化」をいいますが、創成川通の「混雑度」は市の調査でも最低ランク、「渋滞に伴う極端な遅れはない」のが実態で、石狩湾新港から都心に入る物流もありません。税金のムダ遣いはやめるべきです。



■都心アクセス道路 → 創成川の札幌新道から北3条通の約4kmの道路整備で、地下構造案が有力視されている。

学童保育 パソコン購入補助が実現し 事務負担が軽減に



「たまった会計の仕事を勤務先で昼休みに行っている」という保護者の声を紹介。事務負担の軽減として、国がパソコン購入など上限50万円の補助を予定していることをとりあげ、父母や指導員から要望を聞いて速やかに実施すべきと求めました。その結果、学童保育所へのパソコンの購入補助が実現しました。

英語教育 業務委託ではゆきとどいた授業できない ALT(外国語指導助手)の処遇改善を

市内の小中高約300校にALT(外国語指導助手=英語の授業を補助する外国人)が派遣されていますが、昨年、市の委託事業者が必要な人数を確保できず、英語の授業に重大な支障がでました。



共産党は、ALTが担当教員と協力し合う当たり前の授業のすすめ方が違法な「偽装請負」とされる業務委託はやめ、直接雇用で切り替え、低賃金、社会保険未加入などの劣悪な実態を改善すべきとくり返し要求。早期の契約や事業者との複数年契約など一歩前進させることができました。

市発注工事 下請けの末端まで 建設労働者の賃金アップを！



建設現場で働く労働者の賃金は、下請ほど安いのが実態。国が定める設計労務単価(工事費の算出にもちいられる労務単価)がこの4年間で34.7%も引き上げられていることを指摘し、賃金の実態把握と市が発注する工事に携わる労働者の賃金を、末端に至るまでこの単価に見合うものにすべきと求めました。市は、「設計労務単価は、本来、建設労働者に支払われる賃金を定めるもの、引き上げは適切に行われるべき」と答えました。



池田ゆみ 議員



田中啓介 議員



平岡大介 議員

環境問題 市のエネルギービジョン推進へ 再生可能エネルギーの普及を



「環境首都・札幌」「低炭素社会・脱原発依存社会を目指す」、本市のエネルギービジョン(2014～2022年度、原発相当分の50%を再生エネなどに転換)。その推進へ、地域の特性に応じた小規模な分散電源を、市民と中小事業者、研究機関、NPOなどが連携して開発から設置まですすめられるよう市がコーディネートし、モデル事業や実証実験を行うなど、再生可能エネルギーの普及を提案しています。

過労死防止の抜本対策求める意見書 —— 自民、公明、維新が反対し否決！

第3・4回定例会での主な意見書などに対する各党の態度

| 主な意見書など | 結果 | 共産 | 自民 | 民進 | 公明 | 改革 | ネット | 維新 | 無所属 |
|---|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|
| 次期介護保険制度改革における福祉用具貸与及び住宅改修の見直し並びに介護職員の処遇改善を求める意見書 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 後期高齢者医療制度における保険料軽減の特例措置の継続を求める意見書 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 労働基準法の改正案を撤回し、過労死防止の抜本的な対策の実施を求める意見書 | 否決 | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ |
| T P P協定の「大筋合意」の撤回と、調印・批准を行わないことを求める意見書 | 否決 | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ |
| 市電の運賃値上げ反対に関する陳情 | 否決 | ○ | × | × | × | ○ | × | × | × |

“市民の役に立つ”を モットーに

日本共産党 札幌市議団

陳情 審査

市電の発展に水を差す 料金値上げは撤回を



質問する小形議員

市電の運賃値上げ（現行170円を200円）に反対する陳情が市民団体からいただきました。

共産党は、市長も「ループ化の効果を検証したい」とのべており、「値上げは市電の利用拡大に水を差すもの」と指摘し料金値上げの撤回を求めました。

子ども 食堂

“夕飯、一緒に食べよう” と言えた時代のように

市内の「子ども食堂」にうかがい、スタッフと懇談しました。「コンセプトは、日本の古き良き時代のお母さんの帰りが遅いときに、ご近所同士で“夕飯、うちで一緒に食べよう”と言えた食卓に」といいます。地元商店街の支えがあるから続けられると話していました。



子ども食堂のスタッフ（手前）と懇談する

市政 報告会

アスベスト問題—— “市は危険性の認識がない”

労組や業者、障がい者、福祉、女性団体などの代表が参加。懇談では、「札幌市はアスベストの危険性の認識がないのではないか、肺がんなどの潜伏期間は30～40年で長期にわたる対応が必要」「市民の健康管理や対策など、市は情報提供すべき」「国保料引下げの署名運動をさらに強めたい」などの意見がいただきました。



市政報告会であいさつする伊藤団長（正面中央）

市営 住宅

建て替えて1,264戸削減 減らした分を元に戻せ

「何度申し込んでも入居できない」——市営住宅の申し込み倍率は15.5倍。貧困の広がりの中、低廉な住宅は切実な要望です。ところが札幌市は、老朽化した市営住宅を建て替えるたびに戸数を減らし、2000年以降で1,264戸も削減しています。

共産党市議団は、その実態を明らかにし「建替えによる削減はやめ、減らした分は元に戻すべき」とただしました。



質問する太田議員

暮らしのご相談は、日本共産党札幌市議団（☎211-3221/fax218-5124）か各市政事務所まで



（中央区）
小形 かおり
中央区
南5条西10丁目
☎520-2272



（東区）
太田 秀子
東区伏古
4条3丁目4-30
☎786-0011



（東区）
平岡 だいすけ
東区北25条
東7丁目2-22
☎752-1266



（白石区）
伊藤 りち子
白石区
平和通3丁目北5-1
☎864-2580



（厚別区）
村上 ひとし
厚別区厚別中央
3条2丁目16-41
☎894-4616



（豊平区）
池田 ゆみ
豊平区豊平4条
10丁目2-13
☎818-8367



（西区）
田中 啓介
西区八軒
5条西3丁目4-12
☎615-5631